

～Frequently Asked Questions～

よくある質問

【市の施策、特色等】

Q1 川越市の特色、強みは何か。

A 川越市は、都心から電車で30分程度の首都圏に位置しています。小江戸と呼ばれる豊かな歴史と交通の便を活かした観光地として知られていますが、観光だけではなく、農業・流通業・商業・工業などがバランスよく発展しています。これらの様々な分野の強みを活かしたまちづくりを進めていくことができます。

Q2 川越市の主要な施策は何か。

A 将来都市像である「人がつながり、魅力があふれ、だれもが住み続けたいまち川越」の実現に向け、第四次川越市総合計画を策定し、この計画に基づいた取り組みを進めています。後期基本計画（計画期間：令和3年度から令和7年度）では福祉、教育、環境等の8分野から52の施策を掲げています。

Q3 川越市だからできる仕事は何か。

A 川越市は平成15年（2003年）に埼玉県内で初めて中核市に移行しました。中核市には、都道府県が行うこととされている事務の内、身体障害者の手帳の交付、診療所、助産所の開設許可、産業廃棄物処理業の指導監査、土地区画整理組合の設立の許可等、約2,500の事務が移譲されます。

これにより、市民にさらに身近な立場から、そのニーズに合った、質の高いサービスを提供することができます。また、川越市の実情にあった個性豊かなまちづくりを推進することができます。

Q4 川越市が求めている人物像は何か。

A 以下の URL 及び QR コード（市ホームページ）にて「川越市人財育成基本方針」を公表しています。

https://www.city.kawagoe.saitama.jp/smph/shisei/seisakushisaku/hoshinkeikaku/shiseizenpan/jinzai_kihonhoshin.html

こちらにめざす職員像

（「誇りを持ち 川越の未来を想い 市民とともに歩む職員」）



を示しています。詳しくは、上記 URL または QR コードで御確認ください。

Q5 川越市が抱えている課題は何か。

A 経済情勢や雇用環境の変化に加え、少子高齢化や人口構造の変化を受けて、市の財政は今後も厳しい状況が続くと見込まれています。市民ニーズが多様化、複雑化している中で、限られた行財政資源を効果的に活用していくことが求められています。

Q6 職員の意見を直接施策に反映させるような仕組みはあるか。

A 職員の創意工夫による改善の意見や考案の提出を奨励して事務能率の向上を図るとともに職員の勤務意欲を高めることを目的とする「事務改善提案」制度があります。優秀な改善案は市政に取り入れます。

Q7 川越市職員の人数と平均年齢は。

A 川越市には、令和 6 年 4 月 1 日現在、2,397 人の職員がいます。このうち女性 は 959 人で、全体の 40.0%です。

また、職員全体の平均年齢は 42.5 歳となっています。

Q8 川越市職員の市内・市外在住者の比率は。

A 令和 6 年 4 月 1 日現在、2,397 人の職員のうち川越市内在住者は 1,433 人で、全体の 59.8%です。

【採用後の処遇・人事等について】

Q1 専門職は、何人くらいいるのか。

- A 令和6年4月1日現在の事務職以外の職種の数人は、次のとおりです。
なお、配属先、職務内容の概要については募集案内をご覧ください。

人数 職種	合計	男性	女性
社会福祉士	30人	15人	15人
土木	145人	138人	7人
建築	45人	36人	9人
電気	28人	28人	0人
機械	16人	16人	0人
化学	19人	17人	2人
保育士	257人	6人	251人
保健師	71人	1人	70人
放課後児童支援員	25人	9人	16人
作業療法士	2人	0人	2人
理学療法士	1人	0人	1人

Q2 異動の周期について

- A 原則として5年を目安に異動します。

Q3 昇任試験について

- A 昇任試験は、実施していません。



Q4 育児休業等の取得状況について

A 令和5年度の育児休業等の取得状況については以下のとおりです。

	育児休業	部分休業
男性職員	31人(26人)	43人(10人)
女性職員	89人(27人)	110人(31人)

表中のカッコ内の数字は、令和5年度中に新たに休業制度を取得した者の内数です。

※育児休業とは、3歳に満たない子を養育する場合に取得できる制度です。

※部分休業とは、小学校就学前の子を養育する場合に取得できる制度で、勤務時間の始めと終わりに合計で2時間の範囲内で取得できます。

【採用試験について】

Q1 採用予定人員は、増える可能性はあるのか。

A 職員の数は条例で決まっており、欠員状況に応じて職員を採用しています。現在の採用予定人員は、募集案内を作成した時点での欠員状況によって決定しています。したがって、最終合格者が決まるまでの間に新たに欠員が生じた場合は増える可能性があります。

Q2 過去の採用予定者数と最終合格者数は。

A 職員採用試験の採用予定者数と最終合格者数は以下のとおりです。

	令和5年度(令和6年4月1日採用)	
	職員採用試験	
	採用予定者数	最終合格者数
事務	40人	50人
社会福祉士	3人	3人
土木	6人	1人
	8人	1人
	7人	2人
建築	1人	0人
	2人	0人

電気	2人	1人
	4人	1人
機械	2人	0人
	2人	2人
化学	1人	0人
	2人	2人
保育士	5人	13人
保健師	7人	4人
	3人	1人
放課後児童支援員	6人	1人
作業療法士	1人	2人
事務（障害者対象）	11人	3人
	9人	6人

※ 現在募集している職種のみ抜粋

※ 土木職は3回、建築職、電気職、機械職、化学職、保健師職、事務職（障害者対象）は2回募集しました。

※ 令和5年度は理学療法士の採用試験は実施していません。

Q3 昨年度の最終合格者の男女比率は。

A 令和5年度（令和6年4月1日採用）の最終合格者は116人中、男性が58人、女性が58人です。

Q4 昨年度の最終合格者の新卒、既卒の比率は。

A 令和5年度（令和6年4月1日採用）の最終合格者は116人中、新卒が55人、既卒が61人です。

Q5 他市町村の出身者は、不利にならないのか。

A 不利にはなりません。令和5年度（令和6年4月1日採用）の最終合格者は116人中、市内が54人、市外が62人です。

Q6 第一次試験の内容について

A1 《事務（大学・短大・高校）・社会福祉士・土木・建築・電気・機械・化学・保育士・保健師》

第一次試験の内容は、以下の通りです。

職種 (受験区分)		面接試験	教養試験		専門試験	SPI3
			大卒程度	高卒程度		
事務	大学 A	○	○			
	大学 B	○	○		○	
	大学 C	○				○
	短大	○		○		
	高校	○		○		
社会福祉士		○				○
土木 A		○			○	
土木 B		○				○
建築 A		○			○	
建築 B		○				○
電気 A		○			○	
電気 B		○				○
機械 A		○			○	
機械 B		○				○
化学 A		○			○	
化学 B		○				○
保育士		○			○	
保健師		○				○

○面接試験：筆記試験の前に個人面接を実施します。筆記試験とは別日で行います。なお、面接試験を受験していない人は筆記試験を受験できません。

※事務（高校）受験者については、個人面接を筆記試験と同日に

実施します。

○教養試験：40問で五肢択一のマークシート方式です。

○専門試験：五肢択一のマークシート方式で各職種（事務（大学 B）、土木 A 建築 A、電気 A、機械 A、化学 A、保育士）に関連する専門科目となります。

・事務（大学 B）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40問

・土木 A、建築 A、電気 A、機械 A、化学 A、保育士・・・・・・30問

○SPI3：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

A2 ≪事務・土木・建築・電気・機械・保育士≫（民間企業等職務経験者）

○面接試験：筆記試験の前に個人面接を実施します。筆記試験とは別日で行います。なお、面接試験を受験していない人は SPI3 を受験できません。

○SPI3：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

A3 ≪放課後児童支援員・作業療法士・理学療法士≫

○SPI3：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

○性格特性検査：150問で公務員に求められる資質をみる検査です。

A4 ≪事務（障害者対象）≫

○教養試験：40問で五肢択一の問題です。難易度は高卒程度です。

○性格特性検査：150問で公務員に求められる資質をみる検査です。

Q7 第二次試験の内容について

A1 ≪事務（大学・短大・高校）・社会福祉士・土木・建築・電気・機械・化学・保育士・保健師≫

≪事務・土木・建築・電気・機械・保育士≫（民間企業等職務経験者）

論文試験・性格特性検査・グループワーク・面接試験を実施します。

なお、論文試験は第二次試験科目として第一次試験日（筆記試験日）に受

験者全員に実施しますが、第一次試験合格者に限り採点を行います。

○論文試験：字数は 1,200 字以内、制限時間 90 分で行う予定です。

○性格特性検査：150 問で公務員に求められる資質をみる検査です。

○グループワーク：集団で、課題について作業をしていただきます。

○面接試験：個人面接を実施します。

A2 ≪放課後児童支援員・作業療法士・理学療法士≫

論文試験・面接試験を実施します。

なお、論文試験は第二次試験科目として第一次試験日に受験者全員に実施しますが、第一次試験合格者に限り採点を行います。

○論文試験：字数は 1,200 字以内、制限時間 90 分で行う予定です。

○面接試験：個人面接を実施します。

A3 ≪事務（障害者対象）≫

論文試験・面接試験を実施します。

なお、論文試験は第二次試験科目として第一次試験日に受験者全員に実施しますが、第一次試験合格者に限り採点を行います。

○論文試験：字数は 1,200 字以内、制限時間 90 分（試験時間の延長を希望する場合及び点字受験の場合は 135 分）で行う予定です。

○面接試験：個人面接を実施します。

×E